こうりん

二月二十日に久留米石橋文化センターにて福岡教区檀信徒研修会が行われました。カーラビンカ合唱団の皆さんと一緒に「お経の歌・新しい音楽法要」をご披露しました。短い練習期間でしたが、みなさんの気持ちが一つになって、素晴らしい演奏が出来たと思います。また、県内各地からこられたお念佛のご同行と共に、美しいお経の歌をとおして、平等に救済してくださる阿弥陀様のお導きを実感できたことは、本当に有り難いことでした。

このようなすばらしい音の世界を、ひとりでも多くの方々と共有できることを願って、この度の春季彼岸法要でも「新しい音楽法要」を勤めることにしました。

内　容

・春季彼岸法要のご案内
・福岡教区檀信徒研修会
・説相箱（釈尊の生涯）
・知っていますか？　善導忌
・カーラビンカ合唱団員募集
・作ってみよう精進料理
・永代供養墓兼納経塔
・お知らせ

彼岸法要のご案内

檀信徒各位

聖　名、日 1 日と暖かな陽射しの今日この頃となりました。
皆々様にはご健勝の事とお慶び申し上げます。
平成 20 年に入りまして、早や 3 月の声をきき、恒例の春のお彼岸を迎える時期となりました。
就きましては下記のように春季彼岸法要を厳修いたしますので、ご多忙の処とは存じますが、お繰り合わせご参詣下さいますようご案内申し上げます。

合掌

平成 20 年 3 月

無量寺住職　堤　俊翁　拝

※日　時　　3 月 20 日（木）（春分の日）

午後 1 時より音楽法要ご回向

午後 2 時 30 分より創作落語

※食育落語　福々亭金太郎（川嶋　睦実氏）

「人が毎日口にする食に、もっと関心をもってもらえたら」

※ご回向料　1 霊につき　　金 1,000 円　以上

※お供米またはお供え米料
（随意御志納下さい。）ご本尊様のお供え、お花代等にさせて頂きます。

※　駐車場として荘島幼稚園の園庭を解放します。
(午前 9 時より法要終了まで)
出入りがしやすいように奥の方からつめて、駐車して下さい。

お願い

墓地へご参詣のみなさまへ　枯れたお花などは墓地奥の焼却炉へ
塵かごがあります。

納骨堂へご参詣の皆様へ　　お供えはお持ち帰り下さい。

福岡教区檀信徒研修会にカーラビンカ無量寺合唱団が出演しました。

「お経の歌　新しい音楽法要」を演奏しました。

住職が解説をして演奏へ

お寺方による散華

朗読もあります

リハーサル風景

こちらもリハーサル

説相箱

釈尊の生涯

成長と悩み

太子はなに不自由のない家庭生活のなかにあって、成長するにともない国王となるためにふさわしい教育を多くの師からうけ、教養を身につけ、武芸にはげんでたくましい成長する反面、夏・冬・雨期のそれぞれに適した宮殿で快適な生活を楽しんだ。太子はこのような物質的にめぐまれた家庭のなかで青年期を迎えた。ある日太子は父王にともなわれて農耕祭にのぞんだ。ときに農夫がふりおろした鍬先で掘り出された虫に眼をとめ、あわれみを感じた。次の瞬間にその虫が一羽の小鳥につばまれていくのをみて、一層深く心を傷めた。こんなことがあってから、太子の心には解きがたい不安が次第に奥深くひろがり、次第に考えにふけりがちとなっていった。釈尊は大成されてのち、このころを回想して、「私は苦を知らぬ、きわめて幸福な生活をしていた。私には三つの住まいがあって、一つは冬に適し、一つは夏によく、もう一つは雨期のためのものであった。私はこのような裕福な家に生まれ、幸福な生活にあって、まったく苦を知らなかったにもかかわらず、私は考えないではいられなかった。」と語ったが、なにかみたされないものが、青年期の太子に、人の世の悩みを感じさせたのである。

善導忌

「三月十四日」は浄土宗で高祖と仰ぐ、中国唐時代の高僧、善導大師（六一三-六八一）のご命日「善導忌」「高祖忌」です。

善導大師は現在の山東省臨淄県に生まれた大師は若くして出家したが二十歳を過ぎた頃、阿弥陀様のことやお念佛のことが説かれている「観無量寿経」に出会い、これこそ現実のさまざまな苦しみを超えるための教えであると、深く阿弥陀仏を信仰するようになります。善導大師は自ら注釈書である「観無量寿経疏」を著わされます。

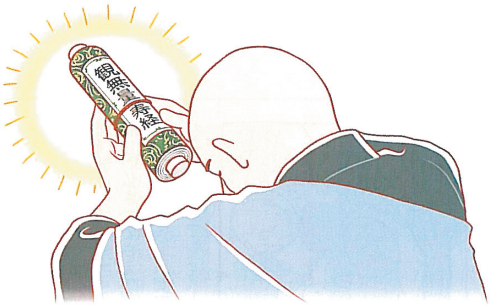
浄土宗開宗の文

法然上人は修業時代、凡夫が救われる教えを探し求めていました。善導大師の教えに強い感銘を受け、その著書を繰り返し読まれます。そしてついに承安五年（一一七五）年春、四十三歳のとき「観教疏」に説かれている本願念佛の教えを見出されたのです。それは、

『ただひたすらに「南無阿弥陀佛」と阿弥陀佛の名号を、歩いても止まっていても、座っていても横になっていても、時間の長短にかかわらずとなえ、生涯相続する。これこそ、間違いなく往生がかなう行である。なぜならば、阿弥陀佛が自ら誓われた本願に順ずる行だからである。』

この文章によって法然上人は、本願念佛の教えこそ、長い間私が探し求めていたものであると結論に至り、大師の教え一筋にしたがって、浄土宗を開かれたのです。

そのためこの文章を「浄土　開宗の文」と呼び習わしています。



KALAVINKA(カーラビンカ）無量寺混声合唱団

団員募集のお知らせ

檀信徒の方であればどなたでも入団していただけます。
（初心者の方歓迎）専門の講師に指導して頂きます。
男性にも大いに参加して頂きたいと思います。見学だけでもこられませんか？

練習日　　毎月 2 回　第 1、第 3 土曜日
午前 10 時より 11 時 30 分まで

場　所　　無量寺ホール
会　費　　月　1,000 円（講師謝礼を含む、楽譜代別途）
募集人員　　50 名程
※　参加申込、お問い合わせは無量寺まで

作ってみよう精進料理

{浄土宗かるな} より

焼き筍寿司と ぜんまい寿司

材　料

筍……1 本
水煮ぜんまい……1 パック
米……3 合
木の芽、小麦粉、水、油、
胡麻……適量
合わせ酢
酢……3 合
砂糖……300g
塩……150g
昆布……適量
つけ地
しょう油、みりん、酒…144cc

作り方

1. 筍は米のとぎ汁で、2,3 時間茹でておく。
2. 水煮水煮ぜんまいは軽く茹で、ざるで水をよく切る。
3. ボールに酢、砂糖、塩をよく混ぜ、最後に昆布を加えて合わせ酢を作る。
4. 小麦粉と水を 1 対 1 で混ぜて天衣を作り、2, に 1 本 1 本つけ油で揚げる。
5, 適当な大きさに切った筍を、しょう油、みりん、酒で作ったつけ地に 10 分間ほどつける。
6, 3, で酢飯を作り、叩いた木の芽を混ぜる。
7, にぎりを作り、軽く焼いた筍を乗せる。
8, すだれにぜんまいを敷き詰め、胡麻を混ぜた酢飯で巻き寿司にする。

永代供養墓兼納経塔建立のお知らせ

図はイメージです。
まもなく完成

4 月 1 日より募集開始

生前より浄土宗念佛の信仰をお持ち頂き、没後も安心していただけるようにいたします。

個人単位で骨壺による安置をします。

加入者は檀信徒として登録し、無量寺で行われる法要等へのご案内を送付します。

永代供養墓は納経塔も兼ねております。加入者のみならず写経をなさった方のお徳も一緒に納めていきます。

納骨料、管理料、永代供養料などの細則はお寺にお問い合わせ下さい。

使用済みのカードはありませんか？

使用済みのプリペイドカード (テレフォンカード、ハイウエイカード、バスカード、JR カードなど) がありましたら、お寺へ御持参下さい。

独立行政法人国際協力機構（JICA) を通じて、世界中の子供達の医薬品や医療器具などを購入するための資金を得る活動に役立てていただきます。

世界中のカード収集家に販売してその収益が当てられます。

写真や絵など図柄が美しいものが、喜ばれます。

香林山　冷智院　無量寺
機関誌　こうりん
第 52 号　　平成 20 年 3 月 1 日発行

〒 830-0044　福岡県久留米市本町 8-4
TEL 0942-32-3010
FAX 0942-32-2701
郵便振替口座　01750-7-16114
URL　http://www.muryoji.net
E-mail　info@muryoji.net